

令和八年 九月講習会 国語 入学試験に向けてがんばろう

【一】 次の一線部の漢字に読みがなをつけ、カタカナ部分を漢字に直しなさい。

- ① セカイには多くの国がある。 ② けがでニューインする。 ③ オウダン歩道を渡る。
- ④ 新米をシュツカする。 ⑤ タイイクカンに集合する。 ⑥ 物理学をケンキュウする。
- ⑦ コンキよく練習する。 ⑧ ホドウキョウの下で待つ。 ⑨ ギンコウにお金を預ける。
- ⑩ コウウンに恵まれる。 ⑪ ムシバがいたむ。 ⑫ キュウシユウ地方に台風が近づく。
- ⑬ ルス番をする。 ⑭ キチョウな体験。 ⑮ ザンシヨがきびしい。 ⑯ 雑木林が広がる。
- ⑰ 類似品が多く出回る。 ⑱ 委員会を招集する。 ⑲ こころよく承知する。
- ⑳ 水の勢いが強い。 ㉑ 健やかに育つ。 ㉒ ぼうけんを試みる。 ㉓ 社会の治安が乱れる。
- ㉔ 念仏を唱える。 ㉕ むだを省く。 ㉖ 費用を折半する。 ㉗ クラス全員で結束する。
- ㉘ 栃木県をおとずれる。 ㉙ お湯が冷める。 ㉚ 長い年月を経る。

②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
①	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑
⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	㉑	㉒	㉓
⑯	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗
㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘
㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙
㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚
㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛
㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜
㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝
㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞
㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟
㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱
㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲
㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳
㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴
㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵
㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶
㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷
㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸
㊲	㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹
㊳	㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺
㊴	㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻
㊵	㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼
㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽
㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾
㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿
㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	
㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿		
㊻	㊼	㊽	㊾	㊿			
㊼	㊽	㊾	㊿				
㊽	㊾	㊿					
㊾	㊿						
㊿							

二 次の各文の主語と述語を抜き出さない。ただし無い場合は×と書くこと。

- ① 弟に あげた 本は とても おもしろい。
- ② 今年の 冬休みは 大好きな スキーを するつもりだ。
- ③ 外国車だね、君が 乗っている 自転車は。
- ④ 富士山に まっ白な 雪が うっすらと 積もっている。
- ⑤ 昨日 犬を 連れた 少女に 出会った。
- ⑥ だれかが ぼくの カバンを 拾ってくれたらしい。
- ⑦ 君こそ 学校で 一番の 有名人だ。
- ⑧ 先生から とても ふしぎな 話を 聞いた。
- ⑨ 講演では 親子で 遊ぶ すがたが 見られた。
- ⑩ いやだよ、ぼくだって こんな ことを 君に 言うのは。

⑨ 主語		述語	⑩ 主語		述語
⑦ 主語		述語	⑧ 主語		述語
⑤ 主語		述語	⑥ 主語		述語
③ 主語		述語	④ 主語		述語
① 主語		述語	② 主語		述語

三 次の一線部はどのことばにかかっているか書き出しなさい。

① ふと 目を 開けると 外は 明るくなっていた。

② おそらく この 事件が 解決するのは 時間の 問題だろう。

③ まいごに なった ねこが 心配で ほとんど 食事が のどを 通らない。

④ あれほど 私が 注意したのに、友人は 遊びに 出かけた。

⑤ たとえ ひとりぼっちに なっても 最後まで やりとげたい。

⑥ 空に かかった 大きな 虹が とても きれいだ。

⑦ どうか 友達と いっしょに 私の 家においでください。

⑧ 「ああ、そうかもしれない。」と、あいまいに かれは 答えた。

⑨ もし、明日 雨が 降ったら、野球の 試合は 中止だ。

⑩ たった 一度の きせきを ずっと 私は 信じている。

⑨	⑩
⑦	⑧
⑤	⑥
③	④
①	②

【四】 次の―線部のことばと同じ使い方をしているものを、後のア～オの中からひとつ選んで、記号で答えなさい。

① けがで病院に行く。

ア クラスでめあてを決めた。

イ かげで学校を休む。

ウ 五時で図書館がしまる。

エ 電話で友だちと話す。

オ 公園でころんだ。

② 犬でも恩を忘れないよ。

ア 少しだけでも話を聞いて。

イ ひまだから映画でも見ようか。

ウ 子どもでもそんなことはしない。

エ なんでも自分でやってみたい。

オ ジュースでも飲みたいな。

③ この実験から発見した。

ア 東京から転校してきた。

イ 朝七時から勉強を始めた。

ウ 姉から教えてもらった。

エ きのうちから歯がいたい。

オ 学習調べからわかったこと。

④ 犬のほえる声でめざまめた。

ア さくらのさく季節だ。

イ 泳ぐのは苦手だ。

ウ 友だちのA君です。

エ 静岡の歴史を学ぶ。

オ それをどこに持っていくの。

⑤ 腹がすいていたが、がまんした。

ア 読書や映画を見ることが、とても楽しい。

イ さがしているのですが、まだ見つからない。

ウ 算数ができるようにになりたい。

エ このホテルは景色と食事がすばらしい。

オ 丘の上に建っているのが我が家です。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

【五】 次の①～⑤の□にふさわしい語を後から選んで三字熟語を完成させなさい。

- ① □完成 ② □可能 ③ □公認 ④ □記名 ⑤ □注意

「ア 非 イ 無 ウ 未 エ 不」

①
②
③
④
⑤

【六】 ー線部のことはを敬語に直すとき、適切なものを後から選んで○で囲みなさい。

- ① そんなに急いでどこに行くのですか。 (行ける 行かれる 出かける)
 ② わたくしが先生に本を読みます。 (読まれます 読みなさいます お読みします)
 ③ また会いましたね。 (お会いされ 会われ お会いし)
 ④ この本をあなたにあげましょう。 (差し上げ くれ あげられ)
 ⑤ そのことなら 私も知っています。 (お知りになって ごぞんじして ぞんじあげて)

①
②
③
④
⑤

【七】 次の四字熟語のひらがなを漢字に直し、意味をあとから選んで記号で答えなさい。

- ① 完全無けつ ② 意味しん長 ③ き怒哀楽 ④ 自きゆう自足 ⑤ 心き一転

ア 必要なものを自分でまかない足りないようにすること。
 イ 人の行動や文章などの意味が非常に深くふくみがあること。
 ウ 何かをきっかけとして、気持ちがいよい方向に変わること。
 エ 欠点や不足がまったくないこと。
 オ 人間がもっているさまざまな感情。

①	意味
②	意味
③	意味
④	意味
⑤	意味

【八】 次の①～③の各文の（ ）にあてはまることを下のア～オの中から選んで記号で答えなさい。ただし、同じ記号は二回使えません。

- ① （ ） うそをついてはならない。
② （ ） 優勝争いをするとは思わなかった。
③ （ ） かれ木に花が咲いたようだ。
④ （ ） 失敗しても、最後までやりとおす。
⑤ 試合が中止だなんて（ ） 予想していなかった。

ア たとえ イ よもや ウ まるで エ まったく オ 決して

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

【九】 次の文章を読んで、あとの問に答えなさい。

1 ロボットを使うようになった工場では、①ロボットが人間の代わりをすることで、いろいろな問題が改善されてきました。

2 まず、人間が作業していたときに起きていた、部品の付け忘れやねじの止め忘れといったミスがなくなり、正確に作業が行えるようになりました。そして、②正確な作業によって、製品の品質が保証されるようになりました。人間では、作業に慣れている人とそうでない人とは、品質にちがいが出てきます。しかし、ロボットは全く同じように作業をくり返しますから、製品も均一にできあがるわけです。

3 また、人間であれば作業を続けると体がつかれてきて、休息が必要になります。けれども、ロボットにはつかれるということがありません。きちんと調整していけば、故障するということもなく働き続けてくれます。

4 さらに、工程の中には、誤って人間が大けがをしてしまう可能性のあるような作業や、長く続けていると人体に悪いえいきょうをあたえることになりかねない作業があります。けれども、ロボットを使うことによって、人間はそのような危険な作業にたずさわらなくても済むようになりました。

5 このように、産業用ロボットの発明は、多くの問題を改善しました。長い間人々が夢に見ていたことが実現したともいえます。

☆おぼえよう！ 敬語のことば

普通の言い方	敬語	謙譲語
する	なさる	いたす
いる	いらっしゃる	おる
見る	ご覧になる	拝見する
言う	おっしゃる	申す・申し上げる
行く	いらっしゃる	うかがう
来る	おいでになる	参る
食べる	召し上がる	いただく
飲む		ちようだいする
与える	くださる	あげる
やる		差し上げる
聞く	(お聞きになる)	うかがう・承る 拝聴する